



あんど



「見て、見て！」元気な笑顔でたくましく育つ 安堵保育園児(青組:5歳児)。
～4月から、ぴかぴかの小学1年生になります。～

平成28年 第4回12月定例会

第4回12月定例会審議案件	2・3
委員会報告(付託案件)	3
議員派遣・研修報告	4
一般質問(6名の議員が一般質問を行いました)	5・6・7・8

平成28年 第4回 12月定例会

第4回定例会を12月5日から16日までの12日間で開催しました。
 条例制定・改正、補正予算など19件が審議され、可決しました。一般質問には、6名が当面する町政課題について答弁を求めました。

審議案件

《町長提案》

条例改正等

○職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
 〔満場一致 可決〕

介護休暇取得の弾力化及び介護時間制度の新設
 施行日：平成29年1月1日

○一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
 〔満場一致 可決〕

人事勧告による法改正に伴う改正
 ①給料表を改正
 ②平成28年12月期勤勉手当の支給割合を改正
 ③平成29年度の勤勉手当の支給割合を改正
 施行日：①②公布の日（平成28年4月1日から適用）
 ③平成29年4月1日

○特別職の職員で常勤のものの給与

及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について

○教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について
 〔満場一致 可決〕

特別職の職員の給与に関する法律の改正に伴う改正
 ①平成28年12月期期末手当の支給割合を改正
 ②平成29年度期末手当の支給割合を改正
 施行日：①公布の日（平成28年12月1日から適用）
 ②平成29年4月1日

○安堵町議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
 〔満場一致 可決〕

特別職の職員の給与に関する法律の改正に伴う改正
 ①平成28年12月期期末手当の支給割合を改正
 ②平成29年度期末手当の支給割合を改正
 ③議会議員報酬額を、安堵町特別職報酬等審議会の答申に基づき改正
 施行日：①公布の日（平成28年12月1日から適用）
 ②③平成29年4月1日

○安堵町税条例の一部を改正する条

例について 〔満場一致 可決〕

①修正申告等の場合の延滞金計算期間の見直し
 ②特例適用利子等又は特例適用配当等に係る所得を申告分離課税措置
 ③一般用医薬品等に関する医療費控除の特例制度の創設
 施行日：①②平成29年1月1日
 ③平成30年1月1日

○安堵町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
 〔満場一致 可決〕

特例適用利子等及び特例適用配当等を所得に含めて国民健康保険税を算定
 施行日：平成29年1月1日

○安堵町一時預かり事業の実施に関する条例の制定について
 〔満場一致 可決〕

安堵保育園において実施する一時預かり事業に関する必要事項を規定
 施行日：規則で定める日

○安堵町農業委員会の委員の定数に関する条例の制定について
 〔満場一致 可決〕

農業委員会委員選任制度の変更に伴い新たに制定（定数15人）
 施行日：平成29年7月20日

その他

○町道路線の認定について
 〔満場一致 可決〕

岡崎28号線、岡崎29号線及び西安堵30号線を町道認定

○町道路線の変更について
 〔満場一致 可決〕

岡崎24号線及び岡崎25号線の起終点を変更
 ○町道路線の廃止について
 〔満場一致 可決〕

岡崎23号線を廃止
 ○奈良県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び奈良県市町村総合事務組合規約の変更について
 〔満場一致 可決〕

西和衛生試験センター組合の解散に伴い、同組合を奈良県市町村総合事務組合から脱退させることとし、関係規約を変更
 施行日：平成29年4月1日

○奈良広域水質検査センター組合への加入について
 〔満場一致 可決〕

西和衛生試験センター組合の解散に伴い、平成29年4月1日より、奈良広域水質検査センター組合へ加入
 補正予算
 ○平成28年度安堵町一般会計補正予算（補正第8号）について
 〔満場一致 可決〕

①介護保険制度改正に伴うシステム改修に要する経費を介護保険特別会計へ繰り出し
 ②臨時福祉給付金支給事業に係る経費（翌年度へ繰越し）

経費（翌年度へ繰越し）

③平成27年度臨時福祉給付金事業費の精算に伴う経費

④保育園駐車場整備費用

⑤公営住宅の維持管理費

⑥給与改定、人事異動による人件費の財源更正

・補正額 6290万7千円

・歳入歳出総額

32億3099万6千円

○平成28年度安堵町国民健康保険特別会計補正予算(補正第3号)に

ついて [満場一致 可決]

保険給付費及び共同事業拠出金の増額補正

・補正額 8208万9千円

・歳入歳出総額

12億4025万1千円

○平成28年度安堵町下水道事業特別会計補正予算(補正第1号)に

いて [満場一致 可決]

給与改定による人件費の補正

・補正額 22万5千円

・歳入歳出総額

2億7362万5千円

○平成28年度安堵町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(補正第3号)に

ついて [満場一致 可決]

介護保険制度改正に伴うシステム改修に要する経費

・補正額

75万6千円

・歳入歳出総額

6億6851万3千円

《議員発議》

議員定数を10人から9人に!

安堵町議会は、議員の定数について、これまで幾度と全議員で検討を重ねてきました。

人口と議員定数を比較し定数の削減について、住民から提案されていることも現状です。安堵町議会では、昭和62年一般選挙で議員定数を「16人」から「14人」に、平成19年に「14人」から「12人」に、平成23年に「12人」から「10人」に改め、今日に至っています。(中略)

最近の人口減少は、極めて憂慮すべき事態と受け止めています。他町村における状況を見ましても、定数の改正が相当なされています。

また、日本経済が低迷している中、緩やかな回復基調があるとの見方もありますが、依然として町の行財政や議会に対する住民の関心は高く、定数を減らし、議員各々がその役割を効果的に果たしていくよう努力すべきであると考えます。

以上の理由から、安堵町議会議員の定数を、現行の10人から1人減員するために、当該条例の改正を行うよう、発議いたします。

○安堵町議会の議員の定数条例の一部を改正する条例について

[満場一致 可決]

施行日: 次の一般選挙(平成31年4月)

委員会報告

総務産業建設常任委員会

委員長報告 岡田 裕明

下水道の早期供用開始等について

笠目の富雄川西側の地区は、斑鳩町へ流入する地区の接続工事ができていないため、下水道の整備率が低い状況である。平成29年度に斑鳩町が工事認可区域を見直す際に、本町の下水道本管を接続する区域の工事が施工されることを、平成28年8月下旬に本町上下水道課が斑鳩町担当課に確認した。

また、下水道工事施工の際に問題となる狭隘な場所や私道については、円滑に整備が進められるように、対象地区の住民の理解を求めめる必要がある。地元区長も同行して、住民に説明することを予定している。

以上のとおり下水道整備の課題を解決し、早期供用開始できるように上下水道課に再度要望した。

10月11日に、当調査を終了した。

文教厚生常任委員会

委員長報告 島田 正芳

①特色ある教育行政の実現等について

全国・奈良県学力・学習状況調査の結果について、安堵小学校と安堵

中学校は、実施年度にもよるが、今回は平均より低い比率が表れている。今後は、教育委員会委員、学校管理職、教務主任等で協議・検討し、現在、弱点と思われる読解力の向上にも取り組む姿勢を強調された。

また、学習状況調査において、全国的に家庭学習の時間が非常に少ないという結果が出ており、町教育委員会として家庭学習について再調査・点検を行ったうえで、本町の実情を加味した手引書を作成して各家庭に配布し、学校現場としても指導に生かしていく必要がある、と考えられている。

当委員会としては、本町の学校において、子ども達に更なる基礎・基本が身に付く公教育が提供されることを期待する。

②し尿処理業者に対する「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」による補償について

下水道接続事業の促進とし尿処理業者に対する代替補償について、費用対効果も考慮しながら、できるだけ早期に、町行政として、今後の方針を明らかにされることを求める。

①②共に10月13日に、当調査を終了した。

広報研修会報告

議会だより編集委員会

委員長 増井 敬史

平成28年10月26日(土)～27日(日)に平成28年度町村議会広報研修会が、東京で開催され、森田議長、議会だより編集委員会から正・副委員長と議会事務局から1名が参加しました。全国から199町村議会の議会広報担当者が参加。

議会だよりの編集を担当するにあたり、住民の方に読んで頂く配慮が必要であり、そのため編集技術の向上と議会広報の使命を自覚した編集方針が重要であると再認識できました。

今後はこの研修会で得た知識やノウハウを、「議会だよりあんど」の編集に生かして、より良い議会広報誌にレベルアップしていきたいと思います。

また、7月に開催された「全国町村議会広報クリニック」に提出された、多数の町村議会広報誌を参考資料として持ち帰ることができましたのも大きな収穫でした。



広報研修会全体風景

議員派遣報告(要旨)

総務産業建設常任委員会

代表報告委員 増井敬史

【期間】

平成28年11月17日(木)～18日(金)

【視察地】 島根県 邑智郡 邑南町

【研修テーマ】

①空き家活用事業・空き家改修補助事業・住宅改修補助事業について

②生活交通確保対策について

島根県邑南町は、平成23年からの10年間にしっかりと対策をし「平成33年には0歳から18歳までの児童人口を1800人」にすることを数値目標に掲げ、「日本一の子育て村推進基本計画」を策定し、これまで取り組みを行ってきた。

『空き家活用事業・空き家改修補助事業』については、U・I・ターナー希望者には、定住支援コーディネーターが、子育て支援施策を説明し、移住希望者の様々な相談に対応している。

定住促進の担当者が就任した平成22年9月以来、移住者は150名を超えている。

定住促進課で空き家バンクの定住情報として、邑南町のホームページに「空き家等住まい情報」おおなん住ま居る

ナビに「アパート・マンション」民間住宅情報に賃貸物件情報を掲載するとともに、「無料職業紹介所・求人情報」を掲載し、転入者が安心して働くことができるサポートもしている。

『住宅改修補助事業』について、町に空き家登録された物件に、U・I・ターナーの方が住み始めた場合、改修費最大100万円補助をし、年間予算は1000万円計上され、予算は使い切っているとのことである。

『生活交通確保対策』については、民間バスと町で連携し、住民の代替交通手段の確保をされている。

町の面積が広大で山間部の盆地の地勢で、冬季の積雪のある地域である。

またJR三江線が平成30年に廃線になるという社会環境である。

矢上高校への通学、通勤、買い物、邑智病院への通院に利用できるように、運行本数は少ないが、町のバスも購入し、高齢化率の高い同町の生活交通手段としての機能を果たす取り組みをされている。

文教厚生常任委員会

代表報告委員 浅野 勉

【期間】

平成28年11月17日(木)～18日(金)

【視察地】 島根県 邑智郡 邑南町

【研修テーマ】 『教育の創生の方策を先進地に学ぶ』

邑南町の面積は約419.3km²であるが、その86%は山林である。標高は1000m、600mの高低差がある。この地理的・自然的条件が時には洪水を引き起こし、町は治水・治山にも暦年努力されてきた。

平成28年11月1日付の人口は11225人(外国人を含む)5015世帯が暮らしている。高齢者比率が42.7%、地域は過疎の町である。

近年、当町にも人口減少の波が押し寄せ、町の存続も危ぶまれた時期があった。

町の将来を見据えて、平成19年3月30日「邑南町まちづくり基本条例」を制定。4項目の基本原則を提示。

①参加・協働のまちづくり。
②町民と町行政との情報の共有。

③コミュニティ(集落・自治会)の育成・発展。

④伝統・文化・暮らしの伝承と環境保全。

町行政の最重要施策は「定

住促進」とし、「子育て世代」にやさしく・住みやすいまちづくりをめざす『日本一の子育て村』構想を推進。

まちづくりのターゲット世代は「子育て世代」であり、そのコンセプト(観点・着想)は、今あるものを活かし、高めることである。交流人口を増やし、リピーターを定着・持続し、移住者の就労・暮らし・子育てに地域を挙げて徹底したケアに努められている。

『教育創生の方策』については、生涯教育構想に基づく社会教育が地域に根付き、12の公民館の中で4名の社会教育主事が公民館活動に従事している。過疎の町ではあるが地域連携・協働イベントは盛況である。

生涯学習の基礎・基本の充実のため、アクティブラーニング(相互学習)の授業を推進している。公立小学校8校と中学校3校、計11校があり、教員の交流をしている。いずれも小規模校であるが、将来的にも統廃合は考えていない。教育環境は整備され、人材バンクに学校支援ボランティアが114名所属・活動している。保育所から小・中・高の教育施策も創意工夫されていた。



福井保夫 議員

小・中学校の いじめについて

問 全国でいじめ認知状況の調査がりましたが、安堵小・中学校の状況はどうか伺います。

に見守っている状況の事案です。

現在、子どもの生命が脅かされるような、いわゆる重篤事案はありません。児童生徒からの定期的なアンケート調査によると、「ひやかしやからかい、悪口やいやな事を言われた」なども見受けられ、これらの事はすべて学校の教職員が把握し、中学校に配置しているスクールカウンセラーとも連携をとり、継続的に注意深く見守っている状況です。

答 教育次長 毎年、全国の小学校・中学校・高等学校を対象に問題行動調査が実施され、その中でいじめ問題についても調査しています。この調査については、以前と比べて単発的なひやかしやからかいなどの軽微な事案も含めて認知件数としてとらえるよう全国的に変わってきています。

安堵小・中学校で認知件数としてあがってきている事案のほとんどは、すでに解消されていたり、一定の解消が図られた後、継続的

引続き「安全・安心、子どもの命を預かる学校」という願いを大切に、いじめ問題に対応していきたいと考えています。

福井 生徒のいじめだけでなく、他県では福島から避難してきた生徒への先生のいじめ等もあります。今後、教育長を筆頭に先生方の指導・管理もお願いし、いじめられた生徒が最悪の結果にならないよう努力をお願いします。



【その他の質問】

「給食費・保育料の徴収について」

問 全国学力・学習状況調査(学力テスト)の結果について、奈良県の学力は、都道府県別で小学生36位、中学生20位。また中学生が全国最下位の学習意欲や、小・中学生とも下位の規範意識の状況等、厳しい結果が示されており、学力と学習意欲、規範意識に相関関係が見られることも報告されています。当町の小・中学生の学力テストの結果についてお伺いします。

答 教育次長 今回の本町の小学校、中学校の全国学力・学習状況調査の結果について、国語と算数、数学の調査結果は全国平均値や奈良県の平均値を下回る結果となっております。



増井敬史 議員

当町の全国学力・学習状況 調査の結果について

おり、大変厳しい現状と認識しています。

小学校では昼休みの時間を利用して、安小タイムという補充学習を継続的に行っています。

中学校におきましても、毎週月曜日に放課後の補充学習を実施しています。また、小学校、中学校ともに、夏休み中の補充学習にも取り組んでいます。

今後は、さらなる基礎学力の向上に向けて、補充学習などの取り組み内容の見直しを含めて、指導の充実を図ってまいります。

増井 奈良県の順位が小学校では36位で、その平均よりも下回っていますので、

色々な原因を教育委員会の方でも探っていただき、平均を上回るところまで上げていただきたいと思っています。

特に家庭で、ゲームをする時間が長いことにより、家庭での学習時間が短くなっている問題があり、学校だけではなく家庭での問題もあると思います。

奈良県の中学生が全国最下位の学習意欲や、小・中学生とも規範意識が低いという状況であり、学力と学習意欲、規範意識に関係があるとの報告がされており、その点についても原因の解明をしていただきたいと思っています。

【その他の質問】

「合計特殊出生率向上のための、若年女性の結婚サポートについて」

「人口減少問題、空き家の利活用促進策について」

「行政運営報告会の振り返りについて」

「小・中学生の読解力の低下対策について」



島田正芳 議員

名阪北側道の一部改良について

問 町内に大型店舗コーナー安堵店ができて、安堵町の地域活性化に向けて動きかけています。

しかし、日々20台以上の車両が入店している様子が伺えません。

町内の道路事情が悪く、集客力がよくありません。折角育ちつつある地域密着の商業施設を応援するためにも、道路事情を良くする必要がありますかと思われま

す。そこで、現在の西名阪北側道線の一部を柿の里より西へ北側にアーム付き擁壁をし、笠目の突き出た擁壁の所には、北側水路に門型構造の床版を作り、御幸橋まで普通車の交互通行が確

保できるように出来ないか伺います。

答 産業建設課長 仰せのとおり、確かに安堵町の道路事情におきましては、南北軸東西軸ともに利便性の悪い事情があります。しかし南北線においては用地買収も終わり、拡幅工事も施工中であります。その先線には一方通行がありますが、道路の拡幅に併せて、交互通行になり南北線はかなり強化されることとなります。また東西線については、西名阪道路の下を大型車両がくぐれない難点があり、西方向への延伸は困難なものとなっております。

しかし、国の直轄事業として、行われる窪田地区遊水地設置工事の代替道路とし、住江織物工場付近から大和川右岸線に繋げる事が国土交通省と本町の間で確認が取れています。この工事が早期完成されることにより、提案趣旨に沿ったものになると考え、一日も早い完成に向けて傾注してまいります。

島田 ありがとうございます。町長は以前から町内の道路は改良舗装するということで道路行政を進めて来られました。

一部普通車の交互通行が不可能な狭小部分を、少しでも改良し、根付きつつある町内の企業を支援できるように、行政、議会、職員一体となって道路行政を押し進められることを期待してやみません。



浅野 勉 議員

転換期を迎える学校教育の展望について

教育を、次の時代に託し、新しい社会の形成者の育成と捉えるとき、社会の変遷にあわせた学校教育の構想・展望が必要になります。

問 ① 安堵小学校・安堵中学校の郷土学習・地域学習について具体的に説明をお願いします。

答 教育次長 安堵小学校では、学習のねらいを「文化と

伝統を大切に、郷土を愛する心を育む」とし、各学年の発達段階に応じて、生活科・社会科・総合的な学習の時間・道徳の時間を通して、郷土学習に取り組んでいます。

具体的な郷土学習として、5年生では、江戸時代より続く町の伝統文化の技「灯芯引き」体験。古代米づくり体験。6年生では、あくなみ窯での陶芸作品づくり等の実践的・体験的な行事を実施しています。安堵中学校では、1年生が、「30年前の安堵町にズーム・イン」と題して、町の歩みや産業・観光・地域創生の取り組みを調査・探究し、将来の町づくりを考える学習をしました。

安堵町が文化・芸術・医療等に多くの偉人を輩出した歴史と文化のある町であることを再確認し、自分が暮らす安堵町を誇りに思う気持ちを大切に育てていきたいと思えます。

浅野 公立学校の限られた授業時間の中で、今後も継続的な郷土学習の展開をお願いいたします。

問② 「地域とともにある学校づくり」の実現のために、「コミュニティー・スクールの構想」がありますが、安堵町の教育構想と今後の展望について伺います。

答 学校運営協議会制度を含めたコミュニティー・スクールの導入には、まだ至っていませんが、安堵町では、「学校地域パートナーシップ事業」の推進により、現在、小・中学校に学校支援ボランティア活動として、たくさんの方々が積極的に学校教育の支援のためにご協力をいただいています。

第4次安堵町総合計画に整合した安堵町教育大綱を平成28年2月に策定し、一人一人の自己実現を図りながら、今後共さらに地域と協働した学校づくりを構築していきたいと考えています。

浅野 基礎・基本の学習を大切に、多くの出会いと、達成経験が得られる教育の推進をお願いします。



田中幹男 議員

はしか予防について

問 この問題は2007年に大流行をいたしました。予防接種が十分でない世代を中心に繰り返されている流行であります。当町の現状と対策についてお聞かせいたします。

答 **健康福祉課長** 当町の現状におきましては、平成18年度より、はしか・風疹混合ワクチンの一歳及び小学校入学前の2回接種を個別通知で周知し、更に接種もれが生じないうよう就学前の健診時、接種終了3ヶ月前にも個人通知を行っております。更に予防接種を1回しか受けておらず免疫が下がっている場合の救済措置をいたしまして、平成20年度から5年間、中学1年、

高校3年にはしか・風疹の混合ワクチンの定期接種を実施いたしました。しかし救済制度対象年齢より高い26歳以上、特に海外渡航を計画している方や蔓延の影響が大きい医療・教育関係者に2回目の接種について、かかりつけ医にご相談されるよう新聞等でも呼びかけられています。町としてもホームページ等で周知を図っているところです。

問 このはしかについて私たちは一歳時に予防接種を受けてきました。

しかしながら、はしか自体がなくなってくると免疫力がどんどん落ちてきて2007年の大流行となつたわけです。課長説明のと

おりその時は臨時の対応がされ現在は一歳時と小学校入学前の2回行われています。現在は予防接種を1回しか受けていない人たちの中で流行していますが、行政としてのお考えを再度お聞きいたします。

答 26歳以上の方に対しては1回しか接種がされていないということですが、任意の予防接種がありますのでかかりつけ医にご相談されるよう周知してまいります。

田中 今年はインフルエンザ、ノロウイルス、マイコプラズマ肺炎等大流行になりつつあります。是非、広報等で周知を図っていただくよう希望します。

【その他の質問】
「マイコプラズマ肺炎について」
「まほろばインターの側道設置について」



大星成司 議員

町のアピール強化を

安堵町公式ホームページのリニューアルについて

問 今現在、幅広い世代の方がインターネットを活用している時代です。

そんな中、安堵町のホームページに関しては、町民の方から見づらいとか、知りたい情報がどこにあるかわからない、またスマートフォン専用ページがなく見にくいなどの声が多数あります。
今後のホームページリニューアルの検討、実施予定はあるのかお尋ねいたします。

答 総務課長 国の方針と

いたしまして、高齢者や障害者を含め誰もがホームページ等で提供される情報や機能を支障なく利用できるよう、平成 29 年度末までに JIS 規格に準拠するように掲げられています。これらを踏まえまして安堵町の情報をより速く、分かりやすく発信できるように、また今の時代にあったスマートフォン表示対応に向けた町ホームページのリニューアルを検討していきたいと考えているところです。

大星 今安堵町では、多くのボランティアの方々が活発に活動されています。こういった情報発信ですと

か、空き家バンク等の情報公開ですとか、また農業活性化などにもホームページのリニューアルは必要不可欠だと思えます。安堵町住民のため、そして町外、県外の人にもどんどん安堵町をアピールしていただくために、早急に対応、ご検討をお願い申し上げます。質問を要望として終わります。



生駒郡各町優良議会議員選奨

平成 28 年 11 月 14 日 (月)、生駒郡各町優良議会議員選奨式がプリズムへぐりりで開催されました。

安堵町から議会議員 10 年以上の年功のある田中幹男議員が特別表彰を受賞しました。

議会のひびき

平成 28 年第 4 回定例会関連

- 12 月 13 日 議会だより編集委員会
- 1 月 10 日 議会だより編集委員会
- 1 月 13 日 議会だより編集委員会
- 平成 29 年第 1 回定例会関連〈予定〉
- 2 月 23 日 議案事前説明会
- 2 月 24 日 議会運営委員会
- 3 月 3 日 議員打合せ会
- 3 月 3 日 本会議 (開会)
- 3 月 8 日 一般会計予算審査特別委員会
- 3 月 8 日 特別会計等予算審査特別委員会
- 3 月 9 日 総務産業建設常任委員会
- 3 月 10 日 文教厚生常任委員会
- 3 月 13 日 議会運営委員会
- 3 月 16 日 議員打合せ会
- 3 月 16 日 本会議 (閉会)
- 3 月 16 日 一般質問

議会を傍聴しましょう!

第 1 回 3 月定例会の一般質問日は、**3 月 16 日 (木)** 午前 10 時開会予定です。安堵町議会では「開かれた議会」を目指しています。皆様の選んだ議員が、議会や委員会でのどのような発言をし、行政はどのような答弁をするのか、皆様ご自身でお確かめください。

また、役場 1 階ホールで本会議の「モニター中継」を行っています。
※「本会議会議録」は、議会事務局で閲覧できます。



役場 4 階議場

